

各位

上場会社名 株式会社 ホーブ  
 代表者 代表取締役社長 政場 秀  
 (コード番号 1382)  
 問合せ先責任者 取締役経営管理部長 馬場 文秀  
 (TEL 0166-83-3555)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2021年6月期通期連結業績予想数値の修正(2020年7月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,321	66	68	55	73.34
今回修正予想(B)	3,039	106	109	108	142.17
増減額(B-A)	△282	39	40	52	
増減率(%)	△8.5	59.0	58.8	93.9	
(ご参考)前期実績 (2020年6月期)	3,230	24	26	28	38.00

2021年6月期通期個別業績予想数値の修正(2020年7月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,225	56	58	49	64.85
今回修正予想(B)	2,947	98	100	102	134.29
増減額(B-A)	△278	41	42	52	
増減率(%)	△8.6	73.4	73.8	107.1	
(ご参考)前期実績 (2020年6月期)	3,141	17	19	22	30.06

#### 修正の理由

(通期連結業績予想修正の理由)

種苗事業において、弊社の有する四季成りいちご(夏秋いちご)の栽培・育種技術が北海道以外でも有用性が認められ、継続して業務を受託したことにより、売上高、利益ともに予定を上回りました。

主力であるいちご果実・青果事業は、4～5月のいちご市場相場価格が例年よりも安値傾向となったことで、固定価格での販売先に対する利益を確保することができました。さらに、自社いちご品種「夏瑞／なつみずき」の出荷が大粒サイズを中心に早まったため、6月の販売数量が当初予定を上回りました。

また、全社において継続して業務の効率化を図り、経費の削減、収益性の改善に努めたことで前回開示した業績予想を上回る見込みとなりました。以上の理由により、売上高、利益ともに2021年5月6日発表の2021年6月期の連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

(通期個別業績予想修正の理由)

通期連結業績予想修正の理由と同様であります。

※上記業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上